JCMA 報告

JCMA i-Construction セミナ 開催報告

i-Construction 生產性向上推進本部

◇はじめに

国土交通省では、「ICT の全面的な活用(ICT 土工)」 等の施策を建設現場に導入することによって、建設生産システム全体の生産性向上を図り、魅力ある建設現場を目指す取組であるi-Construction(アイ・コンストラクション)を進めています。これを踏まえて(一社)日本建設機械施工協会(JCMA)では、i-Construction推進に向けたより力強い提言や情報発信等を目的として推進本部を設置しています。

JCMAでは、i-Constructionスタート元年での現況 説明を平成28年12月14日「i-Constructionセミナ」 と称して機械振興会館B2ホールで開催しました。国 土交通省および国土技術政策総合研究所から講師をお 願いしi-Construction施策の概要、仕組み、要領展開 方針を解説して頂き、平成28年度の推進本部での積 極的な委員会、ワーキング活動の進捗状況を発表いた しました(図一1)。



図—1 i-Construction セミナ プログラム

- ■協会会長挨拶
- i-Construction の現況について
- ·国土交通省 総合政策局 公共事業企画調整課 近藤課長補佐

「i-Construction における ICT の全面的活用 (ICT 土工) について (写真一 1, 図一 2)」



写真-1 スライドで解説する近藤補佐

i-Construction**における** ICT**の全面的活用(ICT土工)について**

平成28年12月14日 国土交通省公共事業企画調整課 課長補佐 近藤弘嗣

国土交通省

- 1. 施策の背景
- 2. i-Constructionについて

0. 最近の話題:未来投資会議

- 3. ICTの全面的な活用(ICT土工)
- 4. ICT土工の現状
- 5. 今後について

図─2 近藤補佐のスライド

- ・国土技術政策総合研究所 社会資本施工高度化研究室 森川室長 「i-Construction(ICT の全面活用)の要領策定の取り 組みについて(**写真**— 2, 図— 3)」
- i-Construction 施工による生産性向上推進本部 高 田本部長挨拶(**写真**— **3**)
- i-Construction 施工による生産性向上推進本部活動 報告(写真— 4)



写真―2 スライドで解説する森川室長

はじめに

△ 国総研

- i-Construction ~ICTの全面的な活用~について
- 2. ICTの全面的な活用(ICT土工)の ための新基準
- 3. 面管理の導入
- 4. 今後の取組み

さいごに i-Constructionの目指すもの

△ 国総研

- ○生産性を向上させることで、
 - ・企業の経営環境を改善
 - ・現場で働く方々の賃金水準の向上
 - ・安定した休暇の取得
 - ・安全な現場

を実現。

○労働者数が減っても生産性が向上すれば、 経済成長を確保することが可能。

図一3 森川室長のスライド



写真一3 高田推進本部長

- ·推進本部活動状況 情報化施工委員会 情報化施工普及促進委員会活動 状況報告 植木委員長
- · ICT 活用戦略 WG 活動状況報告 北原 WG 長

· i-Construction 普及 WG 活動状況報告 相良 WG 長



写真-4 委員会活動について説明する推進本部の委員長と WG 長

■ i-Construction 施工による生産性向上推進本部 四家副本部長挨拶(**写真**— 5)



写真-5 四家副推進本部長

◇事務局より

当日は、協会会員ほか約120名の参加をいただきました。特に国土交通省や国総研の発表に際しては、質疑対応もなされてi-Construction施工に係る関心の高さがうかがえました。

この度の JCMA i-Construction セミナに参加いただいた皆さま、そして、業務多忙のなか発表いただいた皆さま、大変ありがとうございました。改めまして事務局より御礼申し上げます。

推進本部の次のステップへの進捗を報告する二回目 のセミナーにも多数の参加をお待ちしております。



写真―6 熱心に聴講する参加者